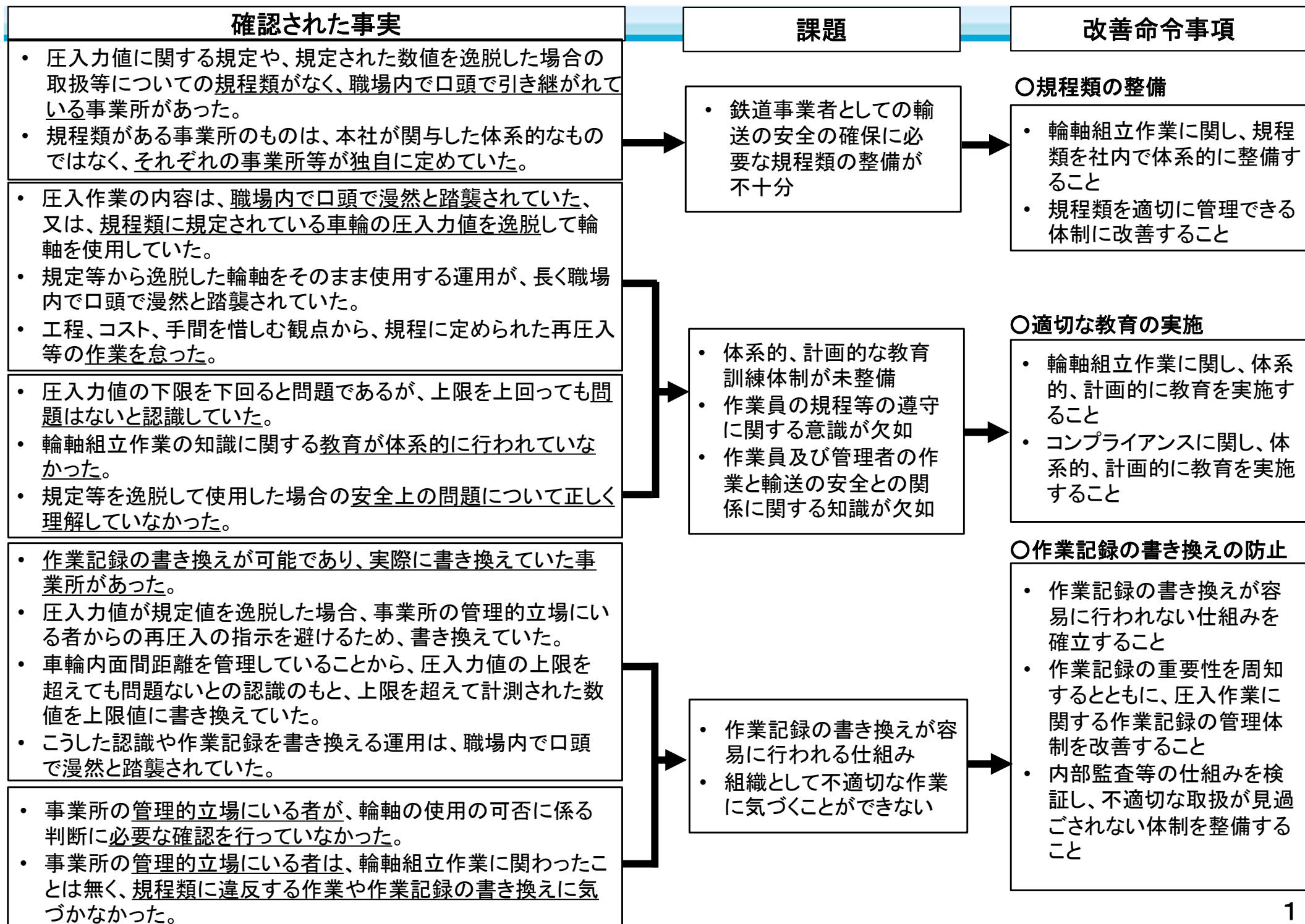
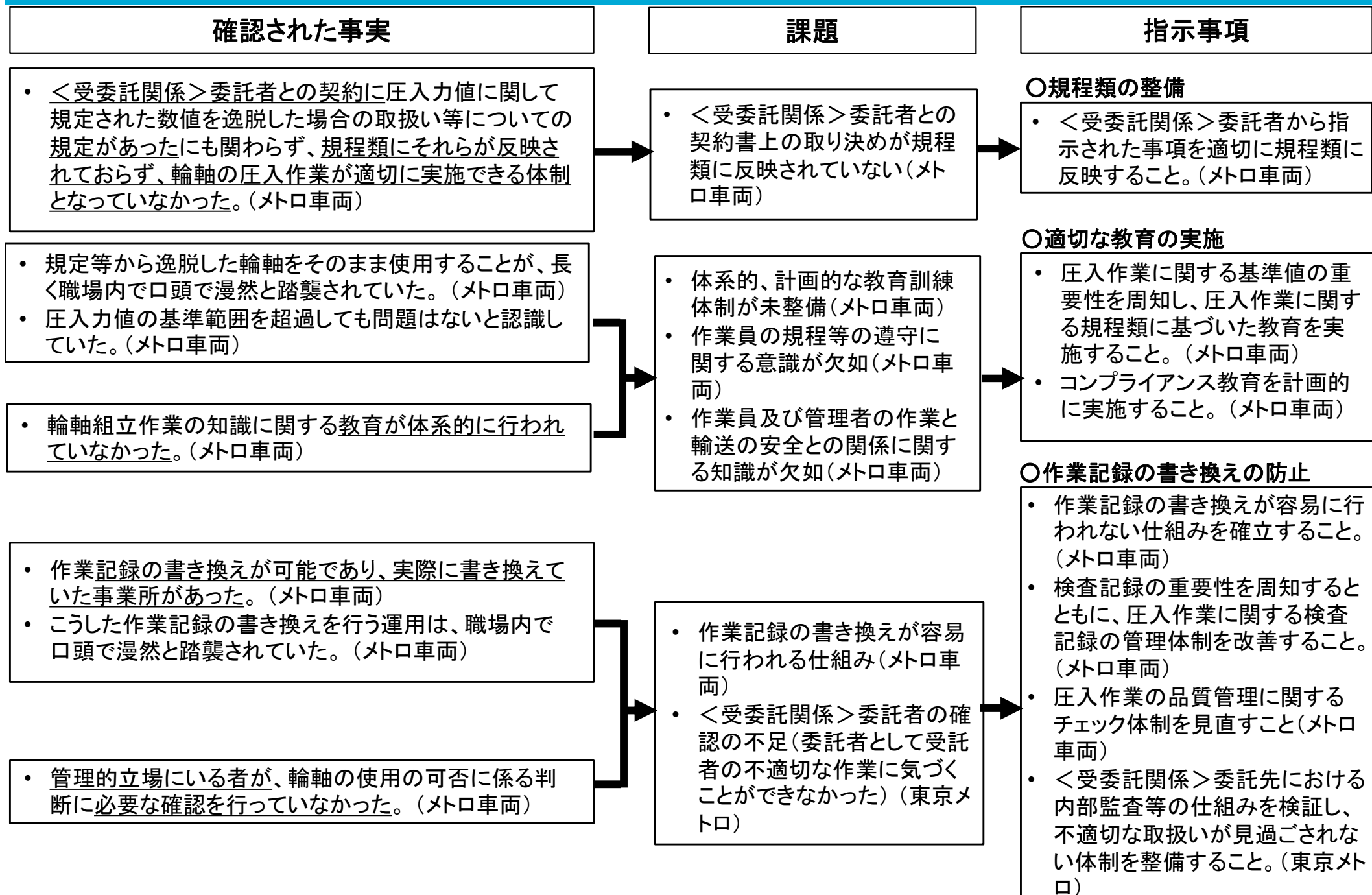


特別保安監査の結果について

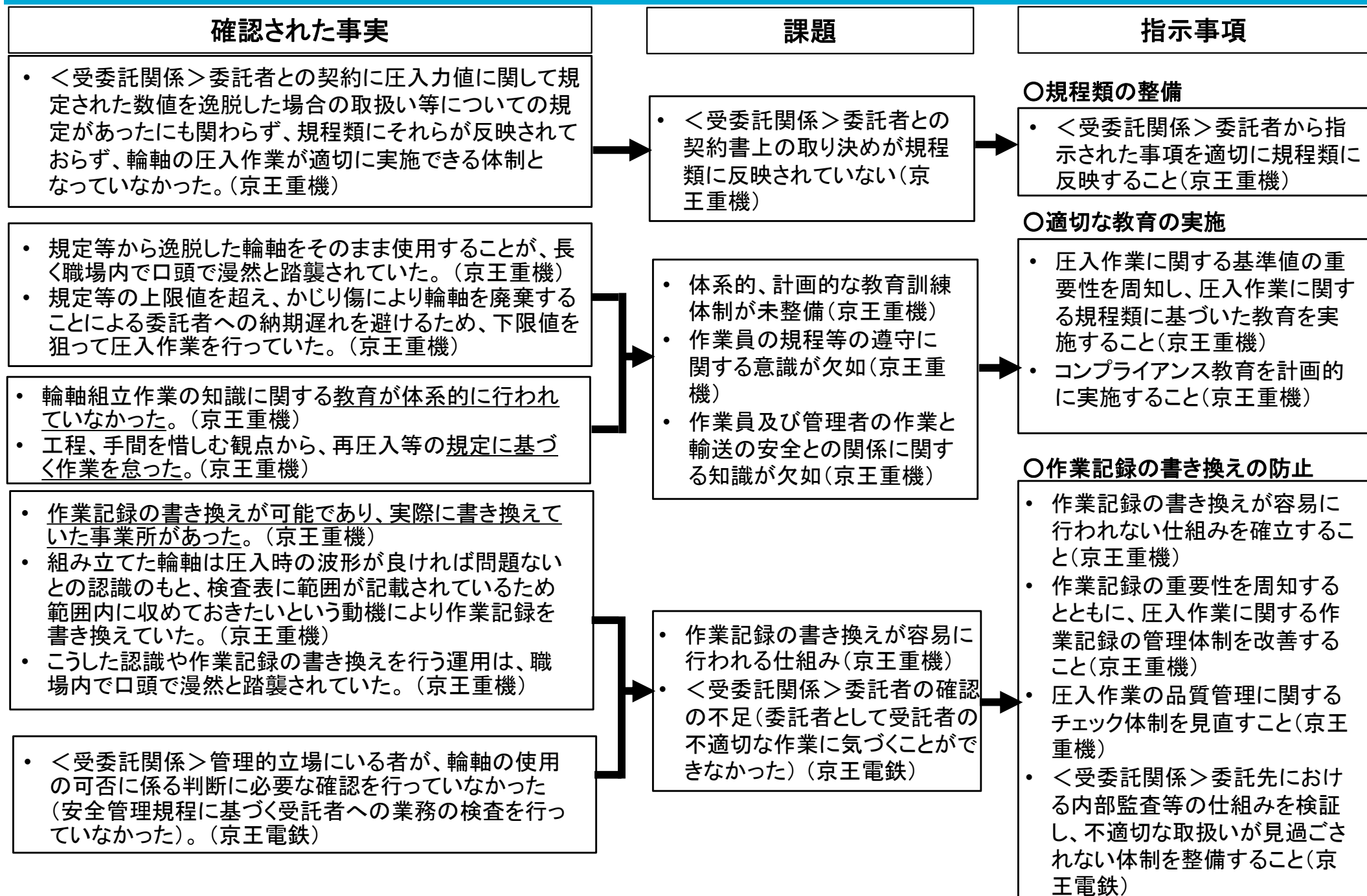
令和6年10月30日
国土交通省 鉄道局



メトロ車両(東京メトロ)への特別保安監査結果と対応



京王重機(京王電鉄)への特別保安監査結果と対応



確認された事実	課題	指示事項
・ <受委託関係> 安全管理規程類(業務の受委託に関する事項)に規定せず、業務を委託していた(東急電鉄) ・ 圧入力値に関する規定や、規定された数値を逸脱した場合の取扱い等についての規程類がなく、事業者から図面を入手して圧入力値を確認したり、図面がない場合は自ら圧入力値を算出したりしていた。(総合車両製作所) ・ 契約に基づく作業内容を把握していなかった。(圧入力値の規定値外れがあった場合の取扱い)(総合車両製作所)	・ <受委託関係> 委託者との契約書上の取り決めが規程類に反映されていない	○規程類の整備 ・ 圧入作業に関する社内規程類を整備すること ・ 委託者から指示された事項を適切に規程類に反映すること
・ 規定等から逸脱した輪軸をそのまま使用する運用が、長く職場内で口頭で漫然と踏襲されていた。(総合車両製作所) ・ 圧入力値の基準範囲を超過しても問題はないと認識していた。(総合車両製作所)	・ 体系的、計画的な教育訓練体制が未整備(総合車両製作所) ・ 作業員の規程等の遵守に関する意識が欠如(総合車両製作所) ・ 作業員及び管理者の作業と輸送の安全との関係に関する知識が欠如(総合車両製作所)	○適切な教育の実施 ・ 圧入作業に関する基準値の重要性を周知し、圧入作業に関する規程類に基づいた教育を実施すること(総合車両製作所) ・ コンプライアンス教育を計画的に実施すること(総合車両製作所)
・ 輪軸組立作業の知識に関する教育が体系的に行われていなかった。(総合車両製作所)		○作業記録の書き換えの防止 ・ 作業記録の書き換えが容易に行われない仕組みを確立すること(総合車両製作所) ・ 検査記録の重要性を周知するとともに、圧入作業に関する検査記録の管理体制を改善すること(総合車両製作所) ・ 圧入作業の品質管理に関するチェック体制を見直すこと(総合車両製作所) ・ 委託先における内部監査等の仕組みを検証し、不適切な取扱いが見過ごされない体制を整備すること(東急電鉄)
・ <u>作業記録の書き換えが可能であり、実際に書き換えていた事業所があった。</u>(総合車両製作所) ・ 作業記録の書き換えは、職場内で口頭で漫然と踏襲されていた。(総合車両製作所)	・ 作業記録の書き換えが容易に行われる仕組み(総合車両製作所) ・ 発注者の管理意識が希薄(東急電鉄) ・ 品質管理等のチェック機能が働いていない	
・ <受委託関係> 管理的立場にいる者が、輪軸の使用の可否に係る判断に必要な確認を行っていなかった。(東急電鉄)		

2017年に不正が判明し、現時点ではすでに是正されているため、当時の事実を記載している。

確認された事実

課題

対応状況

- 輪軸圧入に関する社内規程類は整備されていた。

- 輪軸組立作業の知識に関する教育が体系的に行われていなかった。

- 下限値割れの判断は、職場内で口頭で漫然と踏襲されていた。

- 規程類はあるが現場には浸透していない
- 検査記録の重要性について認識不足
- 作業員の圧入力値に関する教育不足

○適切な教育の実施

- 規程類の遵守について徹底を図った。
- 圧入力作業の手順書を整備し周知・徹底を図った。

- 作業記録の書き換えが可能であり、実際に書き換えていた事業所があった。

- 事業所の管理的立場にいる者が、輪軸の使用の可否に係る判断に必要な確認を行っていなかった(作業記録をよく確認したらに書き換えに気がつく可能性はあった)。

- 管理者によるチェック体制の形骸化

○作業記録の書き換えの防止

- 紙媒体の記録の廃止(書き換え防止)
- 検査記録デジタル管理化(圧入力チャートをiPadで撮影し検査記録として保存)